

2026

初夏号

No.103

ほ な み

穂 濤

For WASEDA University Old Boys & Girls

発行所

早稲田大学藤沢稲門会

事務局

FAX 050-3730-7252

E-mail:w.fujisawa@
crocus.ocn.ne.jp

発行人 笹 井 修 一

穂 濤 編 集 委 員 会



網に入った魚達!!

2026年地引網

ゴールデンウィーク真只中の5月3日片瀬西浜にて、早稲田の地引網が開催されました。

参加者は166名(大人124、子供28、幼児14)、千代田、練馬、相模原、平塚、大和、横須賀三浦、横浜の各稲門会、藤沢白門会、藤沢三田会からもご参加頂きました。

昨年は荒天強風予報のため、4日前に断腸の思いで中止の展開。その借りを返す本年、てるてる坊主も動員して準備。その願いも叶い、遠く富士山も見守る好天の下、実に3年ぶりとなる地引網、お子様イベント、旧交を温める歓談、各々が思い思いに楽しんで頂ける会となりました。尚、今年は、江の島に近く、アクセス良く、インフラも整った殿網に変更。それに伴う網代増分は、地元の鵠沼松が岡地区の自治会(鵠南みどり会)

シン・ワセダの地引網!

と共同網とすることで、費用分担、相互利益を図りました。

8時半に笹井修一会長の挨拶でスタート、9時から合同網を引きました。昨今の気候変動にも関わらず、大漁! カマス(何と125匹!)、スズキ等の普段食卓に並ぶものだけでなく、珍しいカササメ、ハモ、ホラ貝まで網にかかり、輝きながらピチピチ跳ねる姿に、子供たちは歓声を上げていました。

稲門会お子様イベントの第一弾は久々に復活したパン取り競争。皆、跳ね動くパンに悪戦苦闘。周りの声援を受け、夢中になってパンに噛り付きます。車椅子の子供達も、バリアフリーマットの上で楽しんでいました。

第二弾は、新企画のおさかなビンゴ。数字ではなく、おさかなのイラストが、縦横3マスに並んだ地引網にちなんだカード。抽選箱から、おさかなカードが出る度に子供たちの歓声。お魚博士の有賀正義会員のうんちくに子供たちだけでなく、大人も耳を傾けます。"リーチ!" 次は"かつお!" いや"マグロ!" "ビンゴ!" の声が響き渡る白熱した展開。景品はあつと言う間に子供たち全員に行き渡り終了となりました。イベントの最後は、みどり会と合同網の漁獲の当選発表。総勢4

50名超の老若男女が、抽選券を握りしめ、番号発表、さらにボードへの記入毎に一喜一憂、当選者は満面の笑みで漁獲をゲット。海の恵みに感謝!

お開きは、恒例の校歌斉唱。有賀正義会員の音頭の下、左腕は親指を前に腰に、右拳を高々と突き上げる伝統の型に拘り、大空の下、『都の西北』を全員で大合唱。現役時代を回想し、久遠の理想に想いを馳せ、シン・ワセダの地引網は安全裡に終了しました。

合同網開催を快諾頂いた鵠南みどり会の方々、殿網、光友会による飲食物の準備提供、長瀬元会長のお酒の寄付、準備設営、受付や

長寿表彰を受けて

吉田友昭

昭和40年、卒業60年の卒業還暦表彰「有難うございます」。

2026年度の藤沢稲門会の総会と新春の集いで、卒業還暦の長寿表彰を頂きました。幹事長殿等の迎える方々の温かい応対の中、表彰などと気後れする心を軽くするように出迎えて頂きとても感謝でした。

会には、広く大学校友会・県支部・神奈川県下の13稲門会、藤沢の他校三田会(慶応)、白門会(中央)からの参加もあり、稲門会活動が広く心を開いたものとなっていて、良い活動をしていると嬉し

会計、海岸の安全確保、そして、参加者含め、携わった全ての方にこの紙面を借りて感謝申し上げます。 徳永竜彦(昭56理工)



おさかなビンゴ

く感じました。又、驚いたことに、藤沢稲門会への新規加入者の中に4名の方が、他の稲門会(東京都・埼玉県など)に所属する中で、藤沢稲門会にも加入された方々がおいでになり、如何にも藤沢稲門会の活動に魅力や特色があるものと思われました。

最後に「紺碧の空」と「校歌」を腕を振り上げ、大声を出せたことも、一年に一度はこれをせねばと思われた次第です。藤沢稲門会の未来に、栄光あれと祈念します。

(昭40理工・数学)

【令和8年長寿表彰者】

神田 章／小池清志／田中正明
寺田祥男／寺田正子／中杉俊司
橋本 直／柳下紀久次／
吉田友昭

穂 漣

第18回写真展を開催

4月14日(火)から19日(日)の6日間藤沢市民ギヤラリーにて、第18回藤稲フォトクラブ写真展を開催いたしました。

何かとお忙しい時期でしたがご来場いただきありがとうございました。このクラブも2005年から約20年の歴史を重ねてきましたが、残っている記録を活用して「思い出の撮影会」として広く発表させていただきます。思い出の写真に心を奪われた方もいられたのではないのでしょうか。

本年度のテーマ作品は「輝き」

でした。光が作り出す様々な瞬間をとらえた作品が共感を呼び、日常では会えない隙間を見事に披露してくれていました。

「自由作品」コーナーでは作者のその時々の撮影を楽しんでいたり、編集を楽しんでいたりと、いろいろな様子が見られました。素敵な作品ばかりで、旅行に行っていた気分になりました、等々：アンケート・コメント欄に記入していただきました。

今年度の出展者数は15名(会員10名、投稿者5名)でした。会員の高齢化により出展作品が減少してきていますが、新たな会員の増



写真展出展の皆様

加と他団体との交流を図り、会の運営を盛り上げていきたいと思えます。 中野正一(昭45教育)

神奈川県稲門会女性の会の集い

2026年4月19日(日)

藤沢稲門会女性の会

片瀬海岸のレストラン「ナール」にて、県下稲門会女性の会の集いを藤沢稲門会女性の会主催で行いました。14稲門会中10稲門会24名が参加し、女性会員の親睦・情報交換を賑やかに実施することができました。

当日は素晴らしい晴天、江の島を眺望するレストランでの美味しいランチ、参加者全員によるショートスピーチやビンゴ大会で大いに盛り上がり楽しい会となりました。

た。

また、校友会神奈川県支部より神奈川県女性の会への支援のお気持ちとしてお祝い金をいただき、会費の補助とさせていただきます。

準備会を含めると、2010年代より4〜5回目となる県下女性の会の集いですが、正式には第1回の伊勢原、第2回の横浜主催を引き継いで今回は第3回となるそうです。

次回、第4回は茅ヶ崎主催と決まり、緩くも温かい女性の絆を繋いでゆくことになりました。



お集まりいただいた皆様!!

(藤沢稲門会女性の会 代表 松本佐知子)

世代を超えた熱戦！ テニスクラブに再び校友集う

藤稲テニス同好会

4月25日(土)、藤沢市亀井野にあるファーストシティテニススクラブにて、待望の藤稲テニス同好会春季大会が開催されました！ 前回の秋季大会が悪天候により中止となったため、今回は実に1年ぶりの開催。

当日は昭和36年卒から平成元年卒まで、50代から80代の幅広い世代の校友(華やかな女性も含め)総勢14名が集結し、コート上で心地よい汗を流しました。

今大会の頂点を見事に掴み取ったのは、この記事の筆者である斉藤(平1商学)。苦手だったサーブを克服し、さらに得意のボレーとスマッシュを炸裂させ、怒涛の5戦全勝で優勝を飾りました！

続く準優勝は、初出場ながら4勝を挙げた鶴川さん(昭58電気)。

拔群のサーブとスクープ率と、コートを射抜く正確なストロークは圧巻の一言でした。そして3位には、多彩なスライスを駆使したテクニカルなプレーでメンバーを魅了した須田さん(平1商学)が同じく4勝でフィニッシュ。同好会ならではの粋な慣例(卒業年度が上位の者を優先)により、鶴川さんが準優勝の座に輝きました。

全員が怪我なく、最高の充実感を味わいながら幕を閉じた今大会。



春季大会参加者一同

biglobe.ne.jp
mail:noreplyjohn@kym.
齊藤昭弘(平1商学)

キリンビール横浜工場見学ツアー

5月26日に、キリンビール横浜工場の見学ツアーを行いました。

JR生麦駅に参加者22名が集合し、横浜工場へ向かいました。女性の案内ガイドにより、大型スクリーンで、日本におけるビールの歴史の説明を受け、その後工場の見学に向かいました。

まず、ビールの材料の麦芽を試食し、かみしめた時の甘さと、ホップを剥いた時の香りの高さに驚かされました。

続いて麦芽の醗酵させる巨大なタンク群を見学し、麦汁の一番搾りと二番搾りの飲み比べで、その味・色の違いに驚かされました。

その後、工場の最終工程まで見学したのち、ビール試飲タイムで、「一番搾り」三種類の製品の飲み比べと、ビールを美味しく飲むための注ぎ方「二度注ぎ」の講習を受けました。

工場見学ツアー後は、同じ敷地内にあるレストラン「ビアポート」で、食べ放題・飲み放題のバーベキューで会話に花が咲き、皆さん

十分楽しんで、帰路につきました。

皆川龍治（昭46理工・機械）



少し頬が赤くなった参加者の皆様

韓国料理を堪能する!!

藤沢稲門会女性の会

6月7日、女性の会主催の料理教室に男性陣として参加させていただきました。参加者は藤沢稲門会会員の講師を含め20名、男性大歓迎で3・4割は男性陣。藤沢稲門会には長年参加している方が多く、今年入会したばかりの私には少し敷居が高いのではありませんが、熱烈歓迎していただきまして、楽しい1日を過ごさせていただきました。

本日のレシピは韓国料理、ビビンバ・チジミ・スープ・デザートフルコース版。ビビンバの具材は牛そぼろ・ほうれん草の和え物・

もやしの和え物・人参の和え物。

和え物それぞれにたれや味付けをしていくので、手が込んでいます。

チジミはえび・あさり・牛肉の豪華版。ビビンバ・チジミとも基本和え物で火はあまり扱わないので、失敗は少ないですが、扱う食材が多くて、段取り良く作らないと時間が足りません。

ですが、みなで和気あいあいと材料を切ったり、バーベキューの準備と似て談笑しながら楽しく調理して無事完成。彩も華やかでボリュームも申し分なく、おなか一杯になりました。

チジミもあるので、当然ビール



料理教室会場で!!

があれば最高ですが、1時間で和やかに談笑して無事お開きとなりました。

みなさまお疲れさまでした。

小池 健（平1商学）

32年ぶりの天覧試合!

春季早慶戦

5月31日（日）、早稲田スポーツを応援しようと呼びかけ、6大学早慶戦野球に行きました。

前日に続く真夏日の中、試合が始まる前からビールに手が出る人が続出しました。

当日は32年ぶりの天覧試合でした。4回表終了後に、天皇陛下と愛子さまが貴賓席に姿を見せ、その様子は大型ビジョンに映し出されました。

今年の慶応大学は強く、この試合で5位の早稲田に勝つと完全優勝となります。試合は開始から苦しい展開となりました。9回表が終わり、3対4の1点ビハインド。慶応は昨日先発で早稲田打線をねじ伏せた好投手、渡辺選手を投入してきました。

我々は目の前で慶応大学優勝を体験することを確認しました。しかし、同点に迫いつき2アウト1、3塁の局面で屈指の強打者、徳丸選手のサヨナラ打により早稲田勝利で終わりました。

試合後、中央林間駅付近の居酒屋で行事の反省会を計画していましたが、興奮が醒めやまないままそれを忘れ大いに盛り上がり、閉会となりました。秋の早慶戦には会員の参加する会を計画しています。

石川一平（昭62理工・土木）



肩を組んで応援!!



稲門は、縁だ。力だ。
～個の時代。
だからネットワークが
価値になる～

稲門祭の記念品を販売。記念品の売上げを含む稲門祭の収益は「校友会奨学金」となり、在学生を経済的に支援。購入金額により福引券付き、稲門祭当日の「福引抽選発表」で景品が当たる!

藤沢稲門会では今年度も目標額（12万円）を達成。もし、当日会場でご購入の場合は「藤沢稲門会」と一声お掛け下さい。

行事予定

■藤沢稲門会・藤沢三田会

合同懇話会

講師・笹渕一史氏

日時・9月12日①14時～

会場・ミナパーク6F

多目的ホール

※詳細はHPにて

■野球・早慶戦応援の会

日程・11月1日⑩

※詳細は9月中旬HPにて

■女性の会主催

COUNTRY LINE

DANCEに挑戦

講師・渡辺未央 先生

日時・11月22日⑩14時～

会場・ミナパーク6F

503号室

※詳細はHPにて

■第24回作品展

主催・藤沢稲門会

日程・12月22日④～27日⑩

会場・藤沢市民ギャラリー第1

展示室

(ODAKYU湘南

GATE6階)

編集後記

お米の値段が下がってきた。一時5キロ5千円台まで上がり皆悲鳴を上げたが、今後は供給過剰で暴落の恐れもあると言う。消費者は嬉しいが農家は大変だ。

米騒動と言うと1918年の大正の米騒動を指すらしい。米の値上げに怒った富山の女性達から始まり全国に飛び火し50日間で終息。もう一つ、石油・石油製品の値上げと不足。これはそう簡単には終わらなさそうだ。1970年代のオイルショックで上がった物価は結局下がらず今に至っている。今回もそうなら困る!!

(山下扶佐子記)

編集委員長 青木 康

編集委員 新井敦子・中野正一

鈴木秀行・山口金雄

山下扶佐子